

## 第 2 1 回原子燃料管理検討会 議事録

1. 日 時 平成 28 年 5 月 25 日 (水) 13:30~17:20
2. 場 所 電力中央研究所 大手町ビルディング 7 階 第 2 会議室
3. 出 席 者 (敬称略, 順不同)  
出席委員: 北島主査 (電中研), 平林幹事 (東京電力 HD), 竹野 (日本原子力発電), 松尾 (九州電力), 福田 (三菱重工業), 堤 (GNF-J), 大脇 (原子燃料工業), 布川 (三菱原子燃料), 片山 (原子燃料工業), 安田 (日立 GE), 青木 (北海道電力), 白形 (四国電力) (計 12 名)  
代理出席: 住江 (中国電力・黒田代理), 宮腰 (東北電力・渡邊代理), 村上 (北陸電力・栗山代理) (計 3 名)  
常時参加者: 山内 (原子力規制庁), 田島 (電源開発) (計 2 名)  
オブザーバ: 天谷 (JAEA) (計 1 名)  
欠席委員: 原田 (中部電力), 石崎 (関西電力), 井上 (東芝) (計 3 名)  
  
事 務 局: 富澤 (日本電気協会) (計 1 名)

### 4. 配付資料

- 資料 21-1 第 2 0 回原子燃料管理検討会議事録 (案)
- 資料 21-2 「運転中における漏えい燃料の発生の監視及び漏えい燃料発生時の対応規程 (制定案)」 (公衆審査版)
- 資料 21-3 JEAC4213-20XX 「運転中における漏えい燃料の発生の監視及び漏えい燃料発生時の対応規程 (制定案)」に係る技術資料 (案)に係る意見・コメントと対応案について
- 資料 21-4 運転中における漏えい燃料の発生の監視及び漏えい燃料発生時の対応規程 (JEAC4213-20XX)に係る技術資料 (案) (第 33 回原子燃料分科会配布資料)
- 資料 21-5-1 漏えい燃料存在下での過渡・事故事象への影響
- 資料 21-5-2 漏えい燃料存在下での過渡・事故事象への影響 (修正版)
- 資料 21-5-3 JEAC4213-20XX 「運転中における漏えい燃料の発生の監視及び漏えい燃料発生時の対応規程 (制定案)」に係る技術資料 (案)に係る意見・コメントと対応案について (意見・コメントに対する対応案記載版)
  
- 参考資料-1 原子燃料管理検討会委員名簿漏えい燃料存在下での過渡・事故事象への影響
- 参考資料-2 第 5 8 回 原子力規格委員会議事録 (案)
- 参考資料-3 第 3 3 回 原子燃料分科会議事録 (案)
- 参考資料-4 規格の作成手引き (改定案)

### 5. 議事

#### (1) 会議定足数等 (代理者承認, 常時参加者承認) の確認

主査より代理出席者 (2 名) が承認された。事務局より, 委員総数 18 名に対し, 代理出席者を含めた本日の委員の出席者は 15 名であり, 会議成立条件である委員総数の 2/3 以上の出席を満たしていることの報告があった。

- (2) 前回議事録の確認，原子燃料分科会議事録(案)の紹介  
事務局より，資料 No. 21-1 に基づき，第20回原子燃料管理検討会議事録（案）の内容について説明があり，承認された。
- (3) 主査の選任について  
北島主査（H26.4.10 選任）が2年の任期を迎えることになったため，委員の挙手による互選を行い，現在の北島主査が再任された。また，北島主査より平林幹事，石崎幹事が指名された。
- (4) JEAC4213 公衆審査版及び技術資料のチェックについて  
JEAC4213「運転中における漏えい燃料発生の監視及び漏えい燃料発生時の対応規程制定案」の公衆審査版及び技術資料のチェック方法等について，参考資料-4（規格作成手引き改定案）に基づきチェック方法等について以下の説明があった。
- 1) チェックの分担については別途連絡する。
  - 2) 1次チェックを6月中旬までに行う。（技術資料については6月末までとする）
  - 3) その後2次チェックを行う。
  - 4) 事務局より公衆審査版（WORD版）を委員全員にメール送付する（その後、平林幹事より委員全員に送付済）。
  - 5) 規格の作成手引き改定案のチェックリストの項目に通し番号を付与し委員に送付する（その後、送付は不要となった）。
- (5) 分科会後の技術資料制定案に対する分科会委員からの意見・コメントについて  
第33回原子燃料分科会(4/25)における技術資料制定案に対する分科会委員からの意見について，主査，平林幹事より，資料 21-3 に基づき，前回(4/25)の分科会後の委員からの意見・コメントについて説明があった。
- (6) 分科会後の技術資料に係る委員からの意見・コメントに対する対応案の検討  
平林幹事及び委員より，資料 No. 21-5-2 及び資料 No. 21-5-3 に基づき，技術資料制定案に対する分科会委員からの意見に対する対応案の説明があった。  
本日の検討結果を6月1日開催の第34回原子燃料分科会に上程することとなった。
- 1) 黒崎委員からの意見・コメント対応案について技術資料に反映する。
  - 2) 原田委員からの5件の意見・コメントについては，No. 1～4 は拝承，No. 5 の意見・コメントについては，P50～51 の記載内容を P41 【③プラント停止】の本文に追記するとともに移動する。
  - 3) 尾形委員からの意見・コメントについては，各委員でチェックし，解像度を上げる等鮮明化を図る。
  - 4) 天谷委員（本日，オブザーバ参加）からの意見・コメントについては，配布資料 21-5-3 に記載した対応案について，本日委員に確認した結果を踏まえ，一部修正するとともに技術資料に記載の文章を見直すこととする。
- (7) その他  
次回検討会は，次回分科会でのコメント等の状況を踏まえて日程調整し開催することとした。

以上